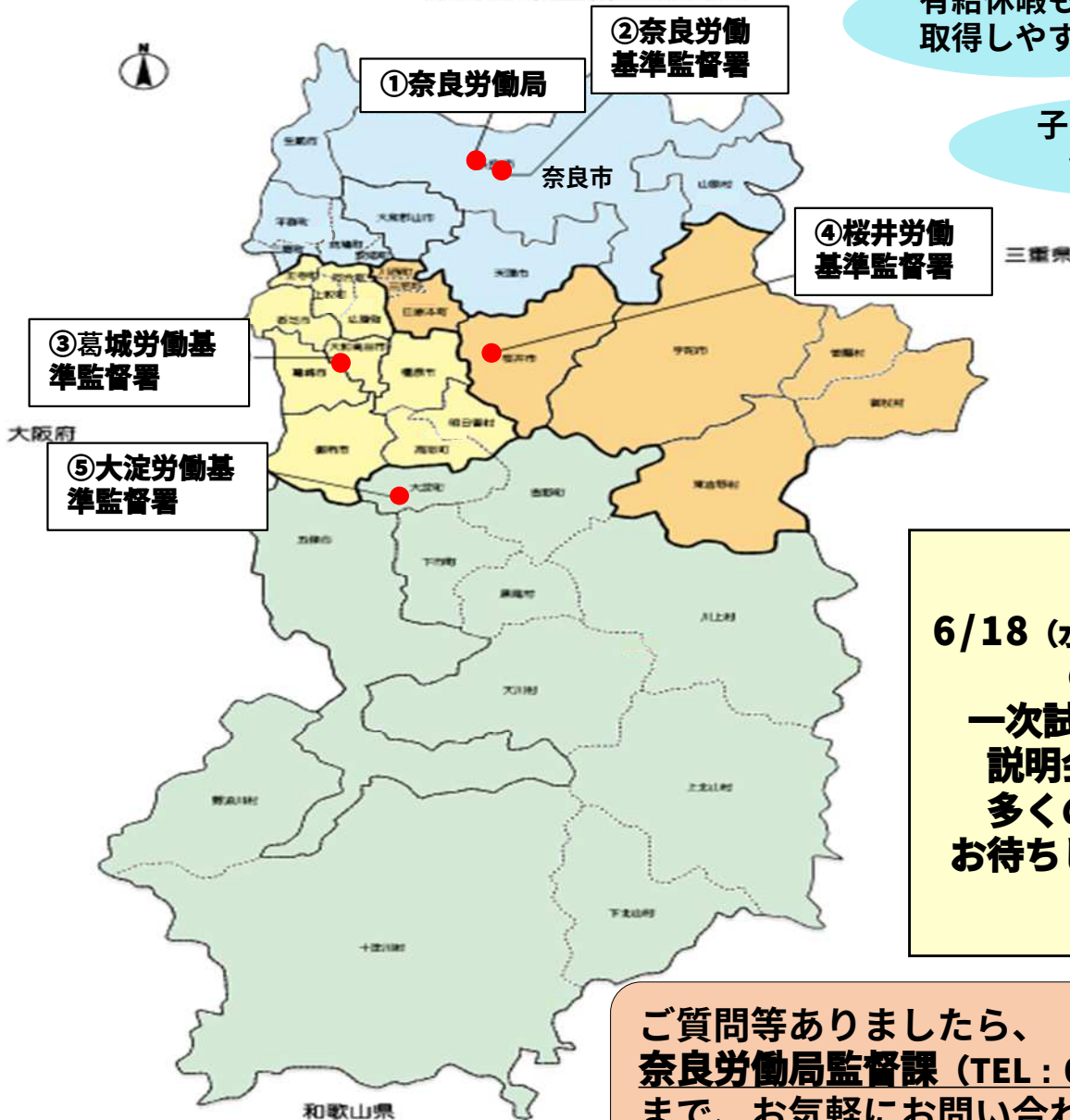


労働基準監督官 一次試験受験者の皆さまへ ～奈良労働局の紹介～

- ①奈良労働局（奈良市）
- ②奈良労働基準監督署（奈良市）
- ③葛城労働基準監督署（大和高田市）
- ④桜井労働基準監督署（桜井市）
- ⑤大淀労働基準監督署（吉野郡大淀町）

管内図
労働基準監督署管内図



有給休暇も
取得しやすい！

子育てしながらも
働きやすい！

6/18（水）～6/20（金）
の3日間
一次試験合格者向け
説明会開催予定!!
多くの方の参加を
お待ちしております!!

ご質問等ありましたら、
奈良労働局監督課（TEL：0742-32-0204）
まで、お気軽にお問い合わせください☆

奈良局の強み

☆1☆ 転居の必要性なし！

監督官は1～3年ごとに異動がありますが、勤務地は上記5か所のため、どこに異動しても転居なしに通勤可能！

☆2☆ 少数精鋭！

監督官の人数が限られていることから、強制捜査（いわゆるガサ）等の人手が必要な業務の際には、若手からベテランまで多くの監督官が協力する必要があるため、様々な知識・経験を得られる機会が豊富！

奈良局には強制捜査に長けた諸先輩がたくさんいます！

☆3☆ 個性豊かな監督官がいっぱい！

奈良局には様々な知識・経験・趣味嗜好を持つ人がおり、様々なジャンルの話を聞けたり、いろんなアドバイスをもらえたり、面白い人がいっぱいです！

労働基準監督官の仕事は面白い！！

■ 真夏の監督の後、涼をもとめて

真夏の時期に工場を2件回った時のことです。工場は通気性が悪く工場内は蒸し暑く、へとへとに。その後、お昼ご飯を食べに行きました。暑さにやられて食欲がなくなっていました。デザートにかき氷を頼んでいいよと先輩が言ってくれたので、台湾かき氷（イチゴ味）を頼みました。バテていたことも忘れて、完食まで、約5分！！

監督官の仕事は出張（外回り）も多いので、お昼ご飯をその日の気分好きなものを食べられること、魅力の一つです。

これも真夏、8月上旬のこと。先輩に同行し、建設現場の監督に向かいました。服装は長袖・長ズボン、ヘルメットとハーネスを装着し4階ほどある鋼製の足場に上り、汗だくで現場をパトロールしました。

終了後は持参した飲み物500mlを一瞬で飲み干しました。

滞在時間は1時間ほどでしたが、1日中屋外で働く労働者を守るためにも熱中症対策は必要だなと思いました。

【3年目監督官】

■ 「ウェディングケーキは段ボールの形にします。」

A社は残業代の不払を繰り返し、こちらの指導にも後ろ向きな態度。これは看過できないと判断し、司法処分することに。賃金不払残業（サービス残業）の証拠を押さえるべく、搜索差押の計画を立てて、裁判所の令状に基づく強制捜査を決行しました。

当日の捜査は無事に計画通り進み、最後に押収資料を運び出そうとしたところ、どこからか情報がかぎつけた新聞記者が入り口で写真をパシャリ。翌日の新聞記事に、監督署が搜索したという記事とともに、段ボールを運んでいる男性のB監督官と女性のC監督官の写真が掲載されました。

当時二人は交際しており、この数か月後にめでたくゴールインしたのですが、結婚報告時のセリフはとてもウィットが効いていて笑えました。

【16年目監督官】

奈良労働局で勤務する 先輩監督官の体験談

■ 踏み込むと、鍋を囲んでパーティー中

夜遅くまで仕事をしているとの情報を基にチームで夜間の監督へ。当時新監（採用1年目）だった私は、初めての経験にドラマみたいとドキドキしながら事業場へ向かいました。

離れたところから、事務所、駐車場の様子をうかがっていると、続々と戻ってくる社用車。

タイミングを見て突入したところ、事業場内には鍋を囲む人たち。偶然、その日は懇親会だったようで、「一体何なんですか！」と。それでも、調査を行い、過去の時間外労働の記録をつかみ一定の成果がありました。

【10年目監督官】

<主な労働基準監督官の業務>

監督（臨検）：工場や事務所、建設現場に立ち入り、給与帳簿、タイムカード等の労務関係書類をはじめ、設備や機械、作業環境等の安全衛生関係等について調査し、法違反等があれば指導し、自主的な是正を促し、将来に向かって適法な状態を継続してもらうことを目的としています。

司法処分：重大な法違反や重篤な労働災害等があった場合には、監督官は特別司法警察員として、関係者への聴取や証拠品を押収する等の捜査を行い、検察庁に送検します。

自分の携わった事案が、新聞やテレビ、ネットニュースに出ることもありますよ。

■ 「もう建設業界で働くのは辞めます。」

墜落死亡災害を発生させた20代の現場の責任者（被疑者）が私に言った言葉です。

この方は、社長である父親から初めて任された建設現場で死亡災害を発生させてしまったことから、上記の言葉を聴取の際に述べていました。

この方が現在どうしているのかはわかりませんが、死亡災害は、そこに関わった人の人生を大きく変えるものだと感じた言葉でした。

監督官は、災害が発生した場合、現場に行くとともに、大怪我をした人や御遺族から悲痛な想いを聞くこともあります。

同種災害の再発防止対策を指導することで、未来の誰かの命を守れたらと思います。

【14年目監督官】

労働基準監督官の仕事は
労働基準監督官にしかできません

楽な仕事とは言いません
しかし、一人で仕事をするわけではありません

頼れる上司・先輩がいます
是非奈良局と一緒に働きましょう
(^^)/